

開催されたイベントや講座などを写真で紹介!!

フット!ホット!HOT!

11/5(木)
~8(日)

新幹線がくる未来にワクワク



令和4年秋の新幹線開業に向け「新幹線とわたしたちの未来のまち」というテーマで絵画コンクールを開催。市内の小学生による271作品の応募の中から、最優秀賞1作品、優秀賞7作品を表彰しました。また、11月6日~8日にかけて、かもめ広場横に全ての応募作品が展示されました。新幹線がやってくるワクワク感に、通行するかたは足を止め展示を楽しんでいました。

10/19
(月)

「親ばか」の子育てを学ぶ



10月19日、今年最初の長崎伝習所「自分新化講座」を開催し、世界的ピアニストとして有名な辻井伸行さんの母・いつ子さんに、明るく、楽しく、あきらめない生き方を話してもらいました。

子どもの可能性を信じ、よく見て褒める「親ばか」の子育て方法には、子どもの才能のを見つけ方など子育てのポイントが詰まっていて、多くの人が聞き入っていました。

10/24
(土)

平和への思いを深める1日



原爆犠牲者を追悼し、世界平和を訴える「市民大行進」を、国連軍縮週間(10月24日~30日)に合わせて開催しました。今年はコロナ禍のため規模を縮小し、被爆者や小・中学生など約500人が、平和祈念像前から爆心地までを行進しました。参加者には被爆75年を記念して、山王神社や淵神社などから採取した種から育てた被爆クスの苗木を配布し、平和への思いを深めました。

11/7
(土)

三和で車内から恐竜を体感!?



毎年秋に開催しているサン・サン・みなみフェスティバル。今年はコロナ禍の三密を避けるため、ドライブインシアターを19年ぶりに布巻町の元宮公園で開催。

屋外会場には大型スクリーンを設置し、参加者は車内から映画を鑑賞しました。映画は来年10月に開館予定の長崎市恐竜博物館にちなんだものが上映され、一足早く、太古の長崎へ思いを馳せるひとときとなりました。

特集

市民

市政

フット!
プレゼント

生活情報

子育て

健康福祉

被爆者援護

税

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集